

Sir William Jones 1746-1798

### 「氏より育ち」

院長 西田 敬

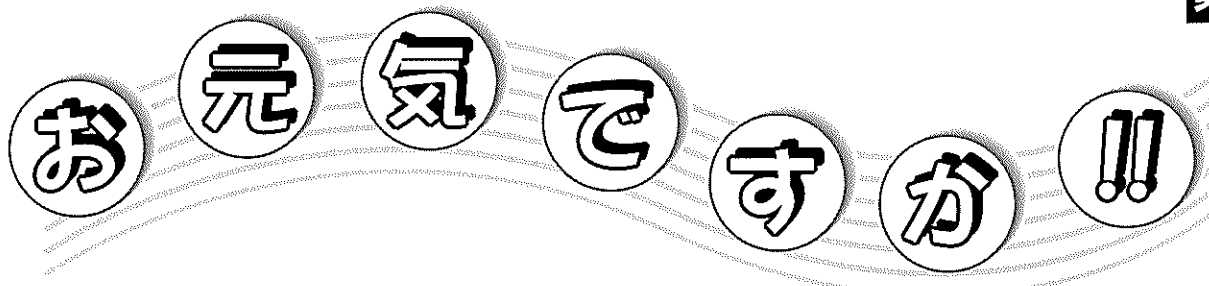
或は「血は争えぬ」とも云う。褒め言葉にもなり、貶す意味でも使われる。人間の場合では心理学的な要素も加味され深淵なテーマにも為り得るが、家畜の類では単純にして明快、血統に尽きる。幾ら丹精込めても駄馬はサラブレッドにゃ為りはせぬ。英語で謂えば Nature versus Nurture (天性か、将又、養育か：人間性は天稟の才に因るもの歟、或は生後の教育、躰の良さに因るもの乎)。

ギリシャ語やラテン語、それにインドの梵語(サンスクリット)は三大古典印欧語とも称されるように、印欧語がこれら古代語の更なる共通祖語である事を喝破したのは Sir William Jones (ウイリアム・ジョーンズ卿)の功績。英語や独逸語、仏蘭西語などの欧州言語には其の源流である希臘語や羅甸語の影響が色濃く残る。文字は分化也と謂う。然すれば、印欧語こそが現在の西洋文明を築き上げた礎と見做し得る。印欧語で Nur と綴れば「滋養、授乳」の意で、現在の nurture (育む、養育)の語源であり、血統や天性に対応する。関連して、nutrition (栄養)も其の派生語と云える。お、そう言えば、nurse (看護師、乳母)も同一起源の語。斯くの如く、医療と Nur (栄養)との関係は存外、

根深いものがある。翻って我国の場合は如何か。漢字の医は匚(かくしがまえ)に矢を収めて成立。之では医業との関係が見えぬ、矢の携帯収納に用いた箆と、何ら変らんじやない乎。字の成立過程を見れば、嘗っては醫と表した。医偏に矛旁で殴(エイ)。この旁はルマタとも云う。これには殺伐たる荒っぽい意味があり、殴るや殺すにも遣われる。患部を切除する躊躇なき外科医のメス。この乱暴な殴を、呪いを生業とする巫女が支えて醫。酒壺、酉の上に乘せれば醫。支那の故事の記録に「周禮に醫酒有り」とある。滋養溢れる百薬の長で、矢張り Nur とも関連か。酒のヨミは榮より転じた。改めて醫の会意に思いを馳せる。切開・切離など荒業の後には栄養補給で安息を！正に鬼手仏心の謂い歟。

扱、現代の医学が総力を挙げて挑んでいる敵手のひとつは癌。病巣を除去、或いは殲滅する為に外科的手段や薬物、放射線など様々な手段を用いる。殊に近年、改めて謳われ始めた医学用語に NST (nutrition support team)がある。之は個々の患者の QOL 維持は勿論、栄養状態の補給を図る。治療の円滑な遂行に資するもので、今や、癌のチーム医療に不可欠の要素。然し、癌組織と雖も元を糺せば己の身内、自身の細胞。謂わば不肖の馬鹿倅。何が不服で大利根暮らし。身から出た錆とは申せ、悪辣さが並でない。並でないと云えば、彼奴らのエネルギー補給法も尋常ではない。内膜へ着床前の胎芽と同様、嫌気性解糖。低酸素下でのエネルギー代謝は乳酸を貯める。癌に蓄積される乳酸は転移能を刺激し、再発傾向も強める。PET スキャンでも判るように糖への執着心は半端じゃない。この癌の性向を利用して放蕩息子を矯め直せぬ乎。乳酸が貯まらないメニューは如何だ。是ぞ、攻撃的 NST。と、言っても甘党の癌組織を一気に左党に宗旨替させれば良いと云う安直で浅ましい魂胆じゃなかとヨ。





## 熱中症の現状



大分県済生会日田病院 内科部長 日笠山 智彦

みなさん、こんにちは。今年もいよいよ夏がやってまいりました。梅雨があけるだけで、私は気持ちが高揚してしまいます。しかし、外でお仕事をされる機会の多い方々にとっては非常に過ごしにくい時期だろうと思います。そこで話題になるのはやはり「熱中症」です。

熱中症に対する国民の意識はここ数年でずいぶん変化しました。昔は、スポーツする際にも「根性・気合い」で運動中の水分補給は体がだるくなるからと、水を飲ませてもらえなかったものです。しかし現在では、塩分の摂取や水分補給が熱中症予防には重要であるということは、私が診療中に患者さんに尋ねても、みなさんよく知ってらっしゃいます。それでも2010年の報告では5万人以上が救急搬送され、1700人以上の死者が出ております。さて、今年の暑さはどうなるのやらと気象庁のホームページを見てみると…なんと西日本から沖縄にかけて、平年より暑くなる予報がでておりました。そこで早速今年の熱中症の状況を調べてみました。

総務省消防庁の速報によると、平成24年6月11日から6月17日までの一週間の熱中症による救急搬送状況は全国で310人。そのうちわけは、高齢者129人(41.6%)、成人102人(32.9%)、少年72人(23.2%)、乳幼児7人(2.3%)、新生児0人(0%)でした。また、重症度の割合は、軽症が68.7%、中等症が25.2%、重症が2.3%でした。すでに6月の時点で熱中症が発症し、高齢者や成人が多くを占めております。

日本救急医学会の熱中症に関する委員会の報告

によると、最近では労作性熱中症に比べ非労作性熱中症の著しい増加がみられ、本邦における夏の暑さは、日常生活者の高齢者が屋内に逃げ込んでいても、容赦なくその体力と食欲を奪い、脱水や持病の悪化も伴って、数日後に重症化してはじめて気づかれ、医療機関に搬送されるのが実態のようです。日常生活での熱中症については、本人、家族を含めた生活環境が影響されていると考えられます。たとえば冷房の設置や温度調節の嗜好により、65歳以上の重症者ではエアコンが設置されていても使用しない例が多いようです。また労働者の熱中症対策は厚生労働省の指導により、講習会や現場監督による管理が行われ、労働災害における熱中症による死亡災害例数は年間20名程度で推移しており、近年やや減少してきているようです。学校でも文部科学省の啓発によりコーチや指導者による管理も改善され、ここ数年の学校行事における熱中症死亡者数は年間2名程度となっています。

東日本大震災以降、節電という課題が国民に重くのしかかっています。しかし、熱中症の特効薬は冷房であると考えられます。皆様がお体を悪くするようなことなく、この夏を上手に乗り切られることを願います。

あ、お酒は水分補給にはなりませんからね!!





# 栄養部だより

済生会日田病院  
栄養部

## 第4回 食中毒を予防しよう

栄養士 坂井 茜

梅雨の時期から夏にかけて、食中毒に注意が必要な季節です。食中毒は1年中発生していますが、暖かく湿気が多いこの時期は原因となる細菌の増殖が活発になるため、発生しやすくなります。食中毒の種類は細菌・ウイルスによるもの、毒キノコやふぐが持つ自然毒、化学物質によるものなどがあり、最も多いのは細菌・ウイルスによるものです。

厚生省に報告があった食中毒事件だけみても家庭の食事が原因の食中毒が全体の20%近くを占めています。細菌がもし、まな板に付いていたとしても肉眼では見えません。しかし、目に見えなくとも簡単な方法をきちんと行えば細菌による食中毒を予防できるのです。

### 食中毒予防の3原則 『付けない』『増やさない』『やっつける』

食材を買うときから、保存、下準備、調理、そして食べるときまで、各段階で3原則を実践することが大事です。ポイントを紹介します。

#### ①食品の購入

- 消費期限などの表示チェック
- 肉・魚はそれぞれ分けて包む
- 寄り道しないでまっすぐ帰る

#### ②家庭での保存

- 帰ったらすぐ冷蔵庫へ
- 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に維持
- 冷蔵庫・冷凍庫の詰めすぎ注意、目安は7割程度
- 肉・魚・卵などを取り扱う時は、必ず手を洗う

#### ③下準備

- こまめに手を洗う
- 野菜もよく洗う
- 肉・魚を切ったら包丁やまな板は洗って熱湯をかける
- 井戸水を使用している場合、水質に注意
- 包丁などの器具、ふきんは洗って消毒
- 冷凍食品の解凍は冷蔵庫や電子レンジで（室温に長放置しない）

#### ④調理

- 加熱は十分に（目安は中心部分の温度が75℃以上で1分間以上）
- 調理を途中で止めたら食品は冷蔵庫へ

#### ⑤食事

- 食事の前に手を洗う
- 長時間室温に放置しない

#### ⑥残った食品

- 清潔な器具、容器で保存
- 早く冷えるように小分けする
- 温めなおすときは十分に加熱（75℃以上）
- 時間が経ち過ぎたら、思い切って捨てる

今年6月15日に食中毒注意報が発令されています。食中毒は簡単な予防法をきちんと守れば防ぐことができます。家庭から食中毒をなくしましょう。

はじめまして

# ドクター紹介

- ①氏名    ②担当診療科
- ③趣味・モットー    ④私の健康法
- ⑤患者さんへ一言



お ざ き く に ひ ろ  
 ① 尾 崎 邦 博 (H24.6.3 着任)  
 ② 外科  
 ③ 空手、柔道、ランニング

④ ランニング  
 ⑤ 全身を扱っておりますが、特に乳癌と腹腔鏡手術を専門としています。

## 火災予防訓練を実施しました



6月21日(木)15時から3階北病棟の病室を出火場所とした火災予防訓練を実施しました。夜間に出火と想定しましたので、その時間帯に勤務している夜勤看護師、当直の医師・看護師、警備員ら17名が初期消火や模擬患者の避難誘導、終了後に消火用散水栓使用訓練を行いました。訓練と日田消防署予防課課長・課長補佐を交えた反省会を通して、非常事態にそなえた普段からのこころがけの重要性、訓練を繰り返すことの大切さなどを再認識することができました。

## 【 7月・8月の巡回診療日程のお知らせ 】

地区名	診 療 日	場 所	時 間
東羽田高花	7月 10日(火)・24日(火)、8月 7日(火)・28日(火)	高花公民館	1:45~3:15
古 後	7月 17日(火)、8月 21日(火)	古後生活改善センター	1:45~3:15

※身体のごことでお悩みの方は、お気軽にお出ください。  
 \*健康保険証、医療受給者証(または高齢受給者証)を持参してください。  
 \*病院の窓口で現金をお支払いいただくのと同様に有料です。

### 済生会日田病院の「理念」と「基本方針」

**理念** 「済生」の心を受け継ぎ、医療と福祉の充実・発展を通して、安心して暮らせる地域社会の実現に貢献します。

**基本方針**

1. 生活困窮者支援事業を推進します。
2. 信頼される救急医療体制を構築します。
3. 関係機関との連携を図り、高度医療を提供します。
4. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実を図り、患者本位の医療を実践します。
5. 中核病院として、地域の医療水準の向上に努めます。
6. 総合的な医療の質の管理を行い、健全経営を目指します。

### 患者の権利と義務

1. 最善で安全な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人として、その人格や価値観が尊重される権利があります。
3. 自己の病気や治療について、説明を受ける権利があります。
4. 自ら治療方法を選択する権利、また自ら治療を拒否する権利があります。
5. 治療に当たり症状を正確に告知する義務があります。
6. 医師の指示に従い、病院の規則を遵守する義務があります。
7. 診療費を支払う義務があります。